



あなたも

一緒に大田区で!

令和5年度 大田区教員公募



大田区公式PRキャラクター

はねぴょん



研修機会の充実



ICT教育の推進



©大田区

おおたの取組例

～教育施策編～



新たな教育に取り組んでいます！

現在以上に複雑・混迷化していくことが予測される未来を担う児童・生徒に、持続可能な社会の担い手としての資質・能力を育成すべく、現在本区では新教科「おおたの未来づくり」の導入に向けて、全区を挙げて取り組んでいます。

「おおたの未来づくり」は、地域の特色を各学校が教科等横断的な学習であるSTEAM教育の視点で見直して教材化し、関係企業・団体等と連携して、児童が、地域・社会をよりよく豊かにするためのものづくりや地域の創生にチャレンジする学習を行う教科です。そして、このような学習活動を通して、教科等横断的な視点に立った創造的な資質・能力の育成を目指します。

既存の教科に囚われず、0から1を生み出すチャンスが、今、大田区の教育にはあります。貴方も、本区で「新たな教育づくり」に一緒に取り組んでみませんか。

【題材】商品の開発 **創出・発信**
総合「大田区のおおたの未来づくり」
総合「大田区のおおたの未来づくり」



調理実習を行い、レシピを関係企業や保護者、調理員から、感想をいただき、レシピの改善に取り組む。最後は「出雲パッド」で発信する。

新教科「おおたの未来づくり」取組例



教員の成長機会の場が豊富！

本区は小学校59校、中学校28校、特別支援学校(健康学園)1校、計88校を擁し、教職員数は約2400名です。9名の指導教諭を始め、教科指導の高い専門性をもつ教員も多く在勤しています。

大田区教育研究会の活動も活発であり、各月の研究授業や教材研究を通して、自身の教科指導の専門性を高められる環境となっています。また、校内研究の充実のため、大学教授級の講師を年間複数回招聘できる予算配分を各校にしており、校内研究を通じた授業力等の向上を図ることができる環境です。



大田区教育研究会(区教研)の様子

教師はやっぱり授業で勝負。自己研鑽の場を求めている貴方！
本区でなら、その願いが叶います。



ICT機器活用への支援が充実！

- 全校の教室に、スライドレール式電子黒板を設置しており、学習系端末(教員用には、Chromebook及びWindows端末を配備)を十分に活用した教育活動の展開が可能です。
- 教育用プラットフォーム「まなびポケット」を導入し、シングルサインオンで各コンテンツを利用することが可能となっております。
- 校務系端末は、C4thを利用し、校務軽減を図っています。
- Google Workspace for Educationの他、協働学習、ドリル、情報モラル教育、図鑑、自動採点(中学校のみ)等、小学校18コンテンツ、中学校15コンテンツを導入しています。
- ウェブサイト「おおたICT教育センター」を設置し、大田区のICT環境で活用できる授業の事例を共有しています。教育コンテンツのマニュアルサイトも設置しています。
- 大田区学校ICTヘルプデスクを設置し、操作方法を電話ですぐに確認することができます。
- 月6回巡回するICT支援員が授業中の操作支援や校内研修を行っています。



おおたICT教育センター

大田区教育委員会では、GIGAスクール構想により整備された一人1台の学習系端末等を、児童・生徒にとっては「文房具」として、教員にとっては「教員」として、日常的・継続的に活用していきたいと考え、ウェブサイト「おおたICT教育センター」を設置しました。

大田区のICT環境の下で実践できるICT授業活用事例の収集と共有を通して、ICTの活用が特別なことではなく、「当たり前」のこととなるようにするとともに、児童・生徒の「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげていきたいと考えております。

ICT教育推進にかかる資料やサイトへのリンクもまとめております。ICTを活用した教材研究等に御活用ください。現在、大田区の先生方のICT授業活用事例を収集しております。引き続き、事例の提供に御協力ください。

教員向けウェブサイトを設置しています。



©大田区

おおたの取組例

～働きやすさ編～



教員をサポートする人材が豊富！

近年、学校教育に求められることは増加の一途となっており、実際に児童・生徒の指導にあたる先生の教材研究の時間の確保やライフワークバランスが問題となっています。

本区では、中学校の部活指導を担う部活動支援員、図書室の運営等を担う読書学習司書、登校渋りの児童・生徒の送迎や別室登校の対応を行う登校支援員、先生の事務作業を補佐する教員支援員等、多種に渡る支援員を学校に配することで先生方の負担軽減を図っています。

また、教育委員会独自でスクールロイヤーを任用しており、困難な保護者対応や法的措置、文書回答の内容等について助言を受けることができます。

本区では、困難な状況にある先生を決して一人にはいたしません。教育委員会も含めた組織的な対応で、先生方お一人お一人をサポートいたします！



登校支援員



地域の協力・応援体制や、豊かな教育資源

<地域の協力・応援体制>

「地域力のおおた」を掲げる本区は、地域住民から学校教育への理解や支援が厚く、町ぐるみの教育活動が推進されています。学校行事や授業への協力にも前向きに取り組んでもらえるため、生活科や総合的な学習の時間のゲストティーチャー、職業体験の受け入れ先に困ることはありません。

<豊かな教育資源>

世界に誇る、日本の玄関口「羽田空港」、ものづくりのおおたを支える「町工場」、『先端』と『文化』をコアとして、未来志向の新たな体験や価値に出会える国際産業拠点「HANEDA INNOVATION CITY」、多摩川や洗足池、東京湾といった自然環境等、豊かな教育資源に恵まれています。



「多摩川」での課外活動



学期制、土曜授業など

- ・3学期制(通知表作成回数等については学校毎に差異有り)
- ・土曜授業は原則第2土曜の月1回
- ・長期休業期間
 - 夏季休業日 7月21日から8月31日まで
 - ※ 8月に2週間程度の夏季休暇等取得推進日有り
 - 冬季休業日 12月26日から1月7日まで
 - 春季休業日 3月26日から4月5日まで

安心して働けるぴよん



©大田区

コミュニティ・スクール

※大田区では12校(小学校9校、中学校3校)でコミュニティ・スクールを実施しています。
以下に各校の特色、目標等について記載しています。

学校名	各校の紹介文
馬込第三小学校	人や地域に学び、歴史を継承しながらも新たな学校を創ることを念頭に、教育活動を展開しています。25学級と区内でも規模の大きな学校で、「チーム馬三」のミドルリーダーとして、力を付けたい、発揮したいとお考えの方をお待ちしています。
入新井第二小学校	大田区立入新井第二小学校は、人権教育研究協力校、特別支援教室拠点校として、一人一人の人権を大切にしながら、思いやりの心を育む教育活動を行っています。子供たちの未来のために一緒に働く人材を募集します。
調布大塚小学校	<家庭で育ち、学校で学び、地域に生きる子どもを育てます> 「習得(教えて考えさせる授業)・探究」の授業デザインと予習・復習の定着で、質の高い学びを目指しています。利発な子どもたちと一緒に居心地のいい学校を創造しませんか。
久原小学校	開校130年の歴史ある学校です。地域・保護者との連携が深く、毎日の登校の見守りのほか、新1年生の登下校・給食指導や各学年の校外学習、教科等の授業などにも、多くの学校支援ボランティア・地域人材の協力が得られます。教員が働きやすい学校です。
清水窪小学校	おおたサイエンススクール、文部科学省教育課程特例校として、独自教科「サイエンスコミュニケーション科」による科学学習や、東京工業大学と連携した教育活動など、「科学大好きな子どもを育てる」教育を推進しています。
東糀谷小学校	コミュニティ・スクールを核とした新教科「おおたの未来づくり」(総合的な学習)の研究に取り組んでいます。地域学校協働本部のボランティアの方が学習や学校行事を支えてくれています。地域と一体とした教育活動を熱心に取り組みたい先生のための学校です。
中萩中小学校	自然探究活動ができる多摩川、代々続くまち工場、活気ある商店街と恵まれた環境です。学校、地域、保護者が一体となった「チーム中萩中」として、子どもが主役の楽しい学校づくりに取り組んでいます。
出雲小学校	熱意ある教員を募集:独自教科新設「おおたの未来づくり科」研究実践校として令和6年度より文科省教育課程特例校指定を受け、地域の人・物・事のために試行錯誤し、知恵と創造で「未来を切り拓く力」を育成します。子ども・地域と共に探究する出雲小、未来を創る出雲小へ!
道塚小学校	本校は地域と連携した総合的な学習や生活科の時間が充実しています。放課後補習教室や委員会活動にも地域の先生が参加しています。開かれた教育課程に向けて研究的に熱心に取り組みたい先生にはぴったりの学校です。
大森第二中学校	本校では、教育目標を学校・保護者・地域で共有し、CS機能を生かした学校づくりを推進しています。授業や部活動支援、検定試験運営など、保護者や地域とともに学校運営を行っています。また、生徒に未来を切り拓く力を育成する「生き方」指導を充実させています。
大森第三中学校	本校は、恵まれた地域環境に由来する良き校風の下、ダイバーシティを尊重し、生徒の心身の健やかな成長と自己実現を目指します。生徒のあいさつと笑顔が自慢の大森三中で、一緒に汗を流してみませんか?
雪谷中学校	本校は生徒の自主的な活動が盛んで、学校・保護者・地域が協働して生徒の自己実現をサポートしています。令和5,6年度大田区教育研究推進校として「生徒用タブレットの活用」を研究しています。若手の教員が多く、活気あふれる学校です。

大田区で活躍されている先生方の声

★大田区の公募に応募した理由は？

私は、初めての異動で大田区に配属されました。職場の雰囲気がよく、授業についても管理職や先輩の先生方からたくさん教えていただき大変勉強になりました。3校目で他区へ異動となりましたが、大田区へ戻りたいという思いで公募に申し込みました。

★大田区の学校の魅力は？

歴史のある商店街や豊かな自然あふれる公園に囲まれているところです。小学校に通う子ども達も自分たちの住む地域に愛着をもっています。縦割り班活動や体力向上のための活動などが盛んで、高学年の児童が中心となって取り組む様子が見られます。

★職場の雰囲気は？

職場の雰囲気が良く、先生方がとても親切で、困ったことや分からないことなど丁寧に教えてくれます。学級数が少ないため、先生方の数は少ないですが、その分困ったことがあるとみんな協力したり支え合ったりするチーム力のある温かい学校です。

<<小学校・40代主任教諭>>

★大田区の公募に応募した理由は？

日本の玄関口である羽田空港などを中心とした日本を代表する施設が多くあり、これらに関連付けた教育が進められていることに魅力を感じて応募しました。

★大田区に来てよかったことは？

昔ながらの商店街や緑いっぱいの公園がたくさんあります。情緒あふれる町が多く、温かな雰囲気を味わう事ができました。居住地からの通勤の便もよく、仕事と生活のバランスもとれています。

★職場の雰囲気は？

みなさん、温かく迎え入れてくださいました。異動したてで分からない事がほとんどでしたが、優しく丁寧に教えてくださいます。教員室は活気にあふれていて、その中にも何でも相談できる雰囲気ができていて安心して過ごせます。

★これからやってみたいことは？

大田区では、教科「おおたの未来づくり」が令和7年度より新設する予定です。地元の企業・団体の皆様にご協力いただき、見学や体験をしたりものづくり学習をしていったりする活動に魅力を感じています。教科化に向け、研修・研究に励んでいきたいと思えます。

<<小学校・30代教諭>>

★大田区の公募に応募した理由は？

居住地が大田区で通勤の便が良く、もともと私が教員を志望した理由の一つが、地元の教育に貢献したいということもあり、今まで学んできたことを大田区で発揮したいと考えて応募しました。

★大田区に来てよかったことは？

スクールカウンセラーや登校支援員、教育支援員など、教員の業務をサポートしてくれる体制が整っており、子どもファーストで、多くの教員の日を向けて教育活動を行っていける点が素晴らしいことだと思います。

★職場の雰囲気は？

私を含め、子育て世代の教員が多いのですが、その中で子どもの看護等でどうしても休まなくてはならない状況になったとき、お互いを気遣ってカバーしあっている働きやすい雰囲気の職場だと感じました。また、若手教員を学校全体で育てていこうという気持ちが多い職場だと思います。

<<中学校・30代主任教諭>>



令和5年度 大田区公募実施について



募集枠

- ①小学校(全科等)教員枠 ②小学校英語専科教員枠
- ③中学校(各教科等)教員枠 ④特別支援学級・教室等教員枠
- ⑤区立特別支援学校教員枠 ⑥コミュニティ・スクール教員枠

日程

申込開始日 **令和5年10月2日(月)**



選考日程の通知 **令和5年10月下旬～11月上旬**



選考実施期間 **令和5年11月中旬～下旬(予定)**



選考結果通知 **令和5年12月中旬**

※令和5年7月時点の予定であり、変更となる場合がございます。

HP



こちらから、
ご確認ください！

大田区教育委員会 公募

検索

熱意ある皆様のご応募をお待ちしております！！



©大田区



大田区教育委員会